

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所の「基本方針」は理解し、日々のケアに反映しているが、基本理念を復唱できない職員が多い。	職員全員が基本理念を何時でも復唱できることで、理念に込められた意味を理解する。	職員一人ひとりが基本理念を把握できるよう、普段から理念を記載したカード等を携帯し、これまで以上に理念に込められた意味を理解して賞えるように取り組む。	12か月
2	21	利用者同士の関係を把握することが出来ても、地域がら働きづめで生活してきたため、生きがいを見つけることができない利用者が多い。	利用者同士の関係を把握することは勿論のこと、日々の生活に生きがいを見つけてもらえるように支援する。	利用者一人ひとりが孤立せず、日々の生活に生きがいを見つけられるように、職員全員が知恵を出し合い、体操、軽作業、趣味活動等、誰でも楽しめる環境作りに努める。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。